

2024年3月14日

近畿日本鉄道株式会社
OpenStreet 株式会社



近畿日本鉄道×OpenStreet

3月21日、伊勢市内にシェアサイクルサービスを展開します

近畿日本鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：原 恭、以下「近鉄」）と OpenStreet 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：工藤 智彰、以下「OpenStreet」）は、OpenStreet のシェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」にてシェアサイクルサービスを大阪府内の近鉄沿線で連携して展開していますが、このたび 2024 年 3 月 21 日（木）から三重県内で初めて「HELLO CYCLING」によるシェアサイクルサービスを開始します。

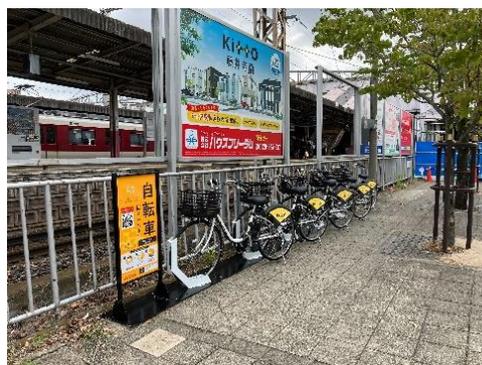
今回は、宇治山田駅前、五十鈴川駅前および伊勢市宮内宮 B4 駐車場の 3カ所に、シェアサイクルステーション（以下「ステーション」）を設置します。

今後も、駅から伊勢神宮などの伊勢市内の観光地への周遊や、日常生活でも便利にご利用いただけるよう、伊勢市内でのさらなるステーション増設を目指します。

「HELLO CYCLING」は、全国に約 7,700 カ所以上のステーションを設置し、300 万人のお客さまにご利用いただいている、国内最大級のシェアサイクルプラットフォームです。モバイルアプリや PayPay ミニアプリなどから電動アシスト自転車を借りることができます。電動アシスト自転車は、アプリの地図上に表示されているステーションであれば、全国どこでも貸し出し・返却が可能で、使いたいときに、使いたいだけ、便利に利用することができます。最初の 30 分 130 円（延長 15 分毎に 100 円、12 時間まで 1,800 円）でご利用が可能です。

両社はシェアサイクルの拡大により、二次交通の充実による「鉄道×自転車」のエコツーリズムを推進するとともに、自動車から自転車への転移による伊勢市内の渋滞緩和など、社会的課題の解決の一助になればと考えています。

詳細は別紙のとおりです。



【設置イメージ（画像は近鉄南大阪線 藤井寺駅）】

※PayPay は、PayPay 株式会社の登録商標です。

別紙

1. サービス概要

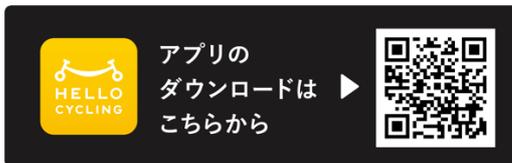
- (1) ブランド HELLO CYCLING
- (2) ステーション設置箇所 宇治山田駅前、五十鈴川駅前、伊勢市営内宮 B4 駐車場
- (3) 自転車台数 3ステーション合計 7台、全台電動アシスト自転車
- (4) ラック数 3ステーション合計 14ラック
- (5) サービス開始時期 2024年3月21日(木)
- (6) 利用料金

最初の30分130円、延長15分毎に100円、12時間まで1,800円

※利用車体やエリアによって料金が異なります。詳細はアプリ又はウェブページをご覧ください。

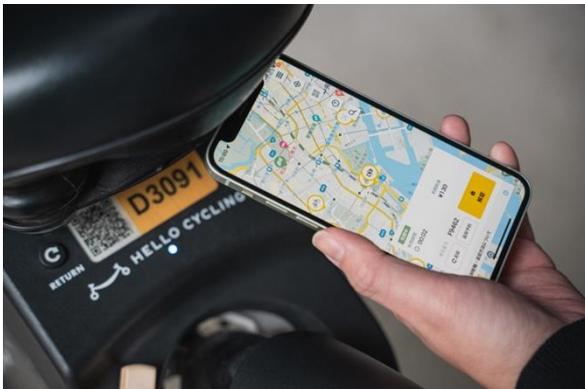
HELLO CYCLING ウェブページ：<https://www.hellocycling.jp/>

HELLO CYCLING アプリダウンロード：<https://www.hellocycling.jp/app/openapp>



2. シェアサイクルとは

自転車の貸出・返却拠点となるステーションから自転車を借り、借りた場所と別のステーションにも返すことができるサービスです。ご利用にあたり、アプリをダウンロードして会員登録後、自転車を予約し、ステーションで自転車のスマートロックを解除してご乗車いただけます。



■ 「シェアサイクル」と「レンタサイクル」の比較

	シェアサイクル	レンタサイクル
返却場所	借りたステーション以外にも返却可能	原則借りた場所に返却
料金体系	利用時間に応じた料金体系	原則数時間単位
有人/無人	無人	原則有人
決済	アプリ	原則現地

3. ご利用イメージ

今回、ステーションを設置するエリアでは、伊勢神宮外宮・内宮間と駅までの周遊が可能となります。



4. その他

両社は昨年9月にパートナー契約を締結し、近鉄沿線の大阪府下を中心にステーションの設置を進めております。

【設置状況】

2024年3月14日現在

駅名	設置年月	ラック数
矢田駅	2023年9月	5ラック
藤井寺駅		5ラック
道明寺駅		3ラック
河内国分駅		5ラック
大阪教育大前駅		3ラック
今里駅		3ラック
近鉄八尾駅	2023年10月	3ラック

(参考) 脱炭素社会実現に向けた鉄道の環境優位性の理解促進について
 一般社団法人日本民営鉄道協会とJRグループ各社では、日本のカーボンニュートラルの実現に向けて、相対的に低炭素な輸送モードである鉄道のさらなる利活用促進(モーダルシフト)をめざすとともに、鉄道の環境優位性に対する社会的な理解促進に取り組むため、共通ロゴマークとスローガンを定め、鉄道業界一丸でPRに取り組んでいます。

【詳細ページ】

<https://www.mintetsu.or.jp/association/news/2023/22402.html>



(共通ロゴマーク)

(以上)